

# 真田氏本城跡(上田市)

この道路を上がって行くと本城跡に着く



ちょっとした駐車場になっている/前方は調査隊の車



真田氏本城跡という立て看板/この先に本郭の土塁があるが手前のこの辺りの平地はどのような機能を果たしていたのであろうか





若干段差もある



正面が本郭の土塁で説明板が見える









## 史跡 真田氏本城跡

この城跡は、天白城と共に馬蹄形状に構築され、南西面に広がる緩斜面には、真田氏館跡や原の郷があり、さらに指呼の間に戸石城・矢沢城を望むことができる。

本郭は東西八・六m 南北三七mの広さで、南側に高さ二mの土塁を築き、北方へ二の郭三の郭と段差を設けながら延び出し、その北側は急崖となつて嚴重に防備して



いり。  
規模は大きく  
水利もあり、周  
辺城跡群等の関  
係からみて、上  
田築城以前の真  
田氏本城であつ  
たと推定される。

この土塁を登って行く



さまざまな石造物があった





土塁上にも標柱がある



「史跡 真田氏本城跡」とある



先程の石造物を土塁上から見下ろす



かなり急斜面となっている





土塁の足元の本郭で右側の斜面を見る(前方は北にあたる)



この本郭から北へ延びる二の郭方向を見る



ここにも説明板があった/前方は北へ延びる二、三の郭方向/段差で区画されているようだ



# 真田氏本城跡



## 真田氏本城(真田山城)跡

この城は、松尾新城、住持寺城、十林寺の城山などとも呼ばれます。真田氏総領や歴々の御(本原一書)へと続くなど、なかなか南斜面には何段もの低い段跡を連ね、ほかの三方は急斜面ですが、番所に細長い段跡を配置して要害な城となっていました。この山城は、真田町内の他の山城に比べて規模が大きく、特徴も明確で、上田盆地への眺望が開け、眼下に古寺と北上河を結ぶ山道を見下ろす、幾度探検者の上りの次から山頂を囲って城内環くまで水を引いていることなどの特徴があります。こうしたことから、町指定文化財若しくは、真田氏の居城にふさわしいとして真田氏居城だと見なされています。

昭和四十七年四月一日 制定

真田氏本城跡(真田山城)跡

二の郭から三の郭を見る/その先は断崖絶壁になっている



三の郭から振り返って二の郭、本郭方向を見る



本郭



本郭の土塁まで戻る





左手(西面)を見るとこんな風景



## 参考ホームページ

<http://museum.umic.ueda.nagano.jp/map/document/dot116.html>

<http://ogino.ninpou.jp/sanada/honzyou/index.htm>

<http://wingclub.blog.shinobi.jp/Entry/1358/>

<http://beccan.blog56.fc2.com/blog-entry-1750.html>

<http://yamano-yado-kimama.com/?p=1606>

[http://orange.zero.jp/ken-you\\_mark2.sky/syashin-shiro\\_nagano3.htm](http://orange.zero.jp/ken-you_mark2.sky/syashin-shiro_nagano3.htm)

[http://blog.goo.ne.jp/ogino\\_2006/e/8452b3aa6df1840021751fe727d53bce](http://blog.goo.ne.jp/ogino_2006/e/8452b3aa6df1840021751fe727d53bce)

<http://sanadasandai.gozaru.jp/shiseki/nagano/sanadahoniou.htm>

<http://museum.umic.jp/uedagunki/map/index.html>

<http://www.geocities.co.jp/SilkRoad-Lake/4393/nagano/sanadamati.htm>

